

令和7年度学校評価計画書

廿日市市立四季が丘小学校

評価計画					自己評価					学校運営協議会 委員評価 コメント	改善方策
中期経営目標 (めざす児童生徒像)	短期経営目標 (めざす児童生徒像)	目標達成のための方策	評価項目・指標	目標	中間 8月	最終 2月	達成	評価	結果と課題の分析		
<確かな学力> ・「主体的対話的で深い学び」の実践 ・「学びに向かう姿勢」「自己有用感」の育成	・基礎・基本の徹底と学習意欲の向上	・基礎・基本の問題の繰り返し学習 ・めあて、まとめ、評価の一体化	・学力定着状況調査 全国平均以上	+2 以上							
	◎学びに向かう姿勢の育成	・「学びに向かう姿勢」を育む算数科の授業改善 ・主体的な学びを伸ばす個別最適な学びの場の工夫 ・授業研究の充実	・「算数科の学習をもっと続けてやってみたいと思う」児童の割合 ・課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む児童の割合【小中共通項目】 ・「算数科の指導を見通しをもたせて行うことができた」教師の割合	85% 85% 85%							
<豊かな心> ・自他のよさを認め合い、友達と協働しながら、共に高まり合う児童の育成 ・自己有用感の涵養	・規範、規律、礼儀の徹底	・四季小三大名人(挨拶、靴そろえ、右側歩行)の指導と評価の徹底 ・月に1度のあいさつ運動の実施	・「自分から進んであいさつができる」肯定的評価の児童の割合	90%							
	◎自他のよさを認め合う仲間づくり	・児童の自治的活動の充実 ・学級や縦割り班での良いところ見付けの実施	・「自分はクラスの人や友だちの役に立っている」肯定的評価の児童の割合【小中共通項目】	85%							
<健やかな体> ・基礎体力の向上と基本的な生活習慣の確立	◎基礎体力の向上	・体力テストの分析と体育科授業の質の向上	・春と秋の握力の比較、伸びた児童の割合 ・「運動をするのが楽しい」肯定的評価の児童の割合	80% 85%							
<信頼される学校> ・働き方改革の推進	・業務改善を通じた学校組織の活性化の推進	・行事、活動の見直し、精選	・子供と向き合う時間が確保されていると感じる教師の割合	80%							
・コミュニティ・スクールの推進	・地域と共にある学校づくり	・地域学習の充実	・地域と連携したふるさと学習を全学年1回以上行った割合	100%							

